

申請先：財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「業務ユニット」製品 PF準拠確認チェックリスト

APPLIC 登録番号：  ★APPLICで記載

(1) 対象標準とバージョン

- ・自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V2.1
- ・プラットフォーム通信標準仕様V2.0

(2) PF準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦年月日)：

(b) 申請区分(新規、修正、破棄)：

(c) 申請者

団体名：  ★識別キー項目1  
 団体のURL：   
 APPLIC会員番号：  (識別キー項目3つでユニークになるように申請者が指定する)

(d) 製品情報

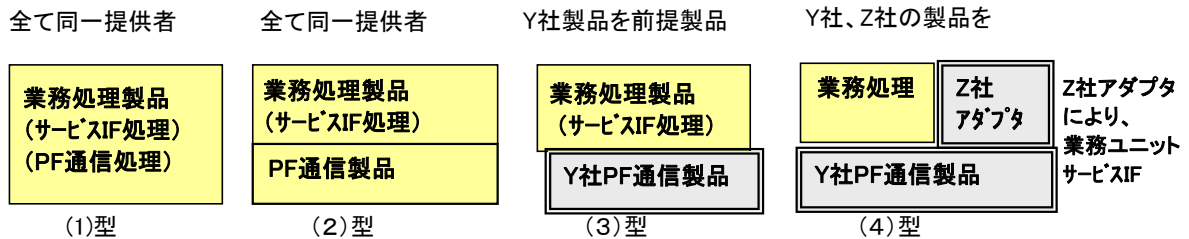
製品説明のURL：   
 代表製品名：  ★識別キー項目2  
 複数製品で構成する場合追記：  
 複数製品で構成する場合追記：  
 複数製品で構成する場合追記：

製品識別情報(バージョン等)：  ★識別キー項目3

リリース日(予定)(西暦年月日)：

対応OS：

製品の形態((1)型から(4)型)：



前提となるPF通信製品  
 前提PF通信製品名：  ※1  
 前提PF通信製品名：  ※1  
 前提のアダプタ製品名：  ※2

※1 (2)型から(4)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。  
 ※2 (4)型の場合、業務ユニットのサービスインタフェースを実現するアダプタ製品の製品名を記載する。

【付録2】

地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト：「業務ユニット」

(3)PF準拠確認チェック項目(準拠ルール)					
◎:対応、○:制約のあるもの(制限事項をシートの最後の備考欄に記載する↓)					
番号	要件	準拠ルール	必須/選択	製品・システム確認	APPLIC確認欄
2	印鑑登録	印鑑の登録・廃止・印鑑証明の発行等を行う。 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V2.1の【業務1-4,7,8,9(2印鑑登録),業務1-13】を参照)		◎	○
2-1	印鑑登録ユニットが提供する機能を持つ	業務ユニットは、業務標準仕様の機能一覧で定義される各機能を持つこと。なお、機能のグループや階層構造は機能一覧の内容と異なっても良い。 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V2.1【業務1-4】の機能一覧を参照)	必須	◎	
2-2	印鑑登録ユニットのデータ項目を持つ	業務ユニットは、利用側業務ユニットに対し、標準書のインタフェース仕様で規定されているデータ項目を提供できること。 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V2.1【業務1-7】のインタフェース仕様(ユニット)、【業務1-8】のをデータ一覧を参照)	必須	◎	
2-3	印鑑登録ユニットのインタフェースを持つ	業務ユニットは、標準書のインタフェース一覧で規定されている、業務ユニットのSOAPのサービス呼び出しのインタフェースを持つこと。 インタフェース番号2-1: 識別番号⇒印鑑登録情報 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V2.1【業務1-9】のインタフェース一覧を参照)	必須	◎	
2-4	コード辞書に対応	業務ユニットは、利用側の業務ユニットとのデータ連携時(SOAP)に、標準書のコード辞書に定義された値に変換できること。 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V2.1【業務1-13】のコード辞書を参照)	必須	◎	
2-5	PF通信機能を持つ	①業務ユニットは、PF通信標準仕様のPF通信機能(SOAP)を持つこと。	必須	◎	
		②業務ユニットは、PF通信標準仕様のXML定義仕様を満たすXMLの処理、及び、共通ヘッダの処理ができること。	必須	◎	
		③業務ユニットは、PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの1つである「リクエスト・レスポンス同期型レスポンス」のPF通信を行えること。	必須	◎	

備考欄(前提条件や制限事項)